

2012年10月25日(木) 8:00~10:50 後期第4回

- ・商学部パンフレット掲載者(男女各1名): 植原・小山
 - ・EXPO参加者: 高橋・石川・中川・加藤・大塚
 - ・11月14日講演会(16:30-18:00+小宴有)欠席者: 松浦・加藤
 - ・11月24日ベネッセ challenge 欠席者: なし
- 配布資料の事前課題を済ましておくこと(テーマ変更可能性有?)。

・本日の小咄(担当者: 松浦) — 「アップル守勢に (2012.10.25)」

米アップルは23日に小型タブレット「iPad mini」を発表。斬新な新製品で市場を作り続けてきた同社が「守り」に転じたことを印象付けた。市場の反応は「驚きはなく、価格は他社に比べると高いが年末商戦では売れるだろう」というものであり、株価は同日3.3%下落。実はこの新商品は故スティーブ・ジョブズ前CEOが酷評したものである。バランスを重視した堅実路線だが「ホームラン」を連発したジョブズ氏の路線とは異なり、水準を超えた商品でも厳しい評価を受けている。

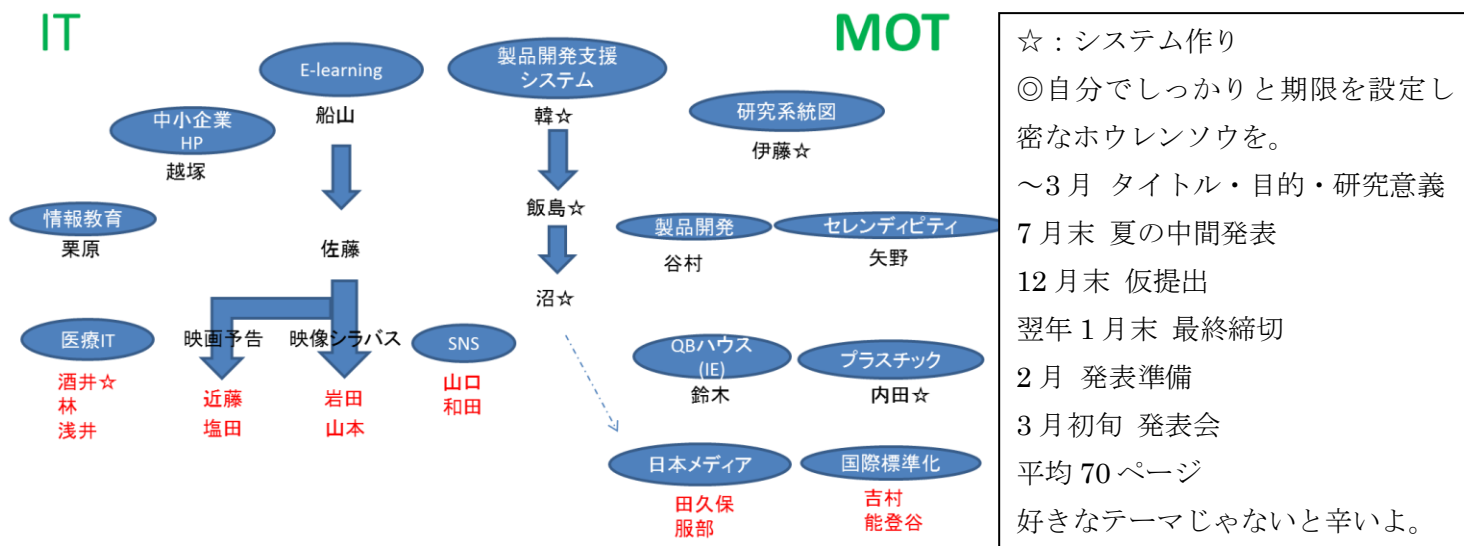
タブレットは出尽くした感があり、これからは中身の勝負へとようになっていくだろう。

・本日の小咄②(担当者: 高橋) — 「ITエンジニア用サイト登場 SNSで世界と協業 (2012.10.13)」

インターネット上で使う製品・サービスのプログラムを、世界中のエンジニアが共同で開発する新しい仕組みが注目を集めている。ギットハブ(github)というウェブ系開発者が集まる米国生まれのSNSの会員数は約230万人。実名で会員登録をすると、スキルや実績、開発したプログラムの本文も掲載できる。他人の書いたプログラムにはfbの「いいね」のように共感や評価を示せる。開発途中のアプリケーションなども公開でき、本人が許可すれば他人が自由に修正を加えられる。オープンソースとしてギットハブ上に公開されるものも多いがその理由は、プロ同士の輪で腕前を評価し合うことを通して自らの市場価値が把握できるから。楽天はこのサイトの利用を奨励。ネット系エンジニア用のSNSが人気を呼ぶ理由の一つは、効率的に知恵を貸し借りできる専門SNSを通して画期的な製品・サービス開発や世界的開発者の人手不足の解消につながるからである。

特にIT業界は引き抜きが一般的。有名なハッカーやウイルス製作者、プログラマーは引く手数多。

・卒論



- ・いいね金沢動画コンテスト出品作品は11月22日までに仕上げを。
- ・フューチャー・スキルズ・プロジェクトのテレビ特集を視聴。